

特集

出張!! なんでも意見交換会

小安峡温泉地域で
活躍されている3団体

×

産業建設常任委員会

令和6年11月26日実施

湯沢市議会産業建設常任委員会主催による
「議員と語り合う 出張!! なんでも意見交換会」
今回は、小安峡温泉地域で活躍されている
3団体の皆さんと、

「小安峡温泉地域の
活性化について」

をテーマに意見交換を行いました。

皆瀬物産協会

湯沢市の特産品や手工芸品、秋田土産を広く販売するほか、地域の情報発信地として、観光案内を行っている皆瀬観光物産館を運営しています。また、隣接する産地直売施設「あぐり館」とのこれまで以上の連携が地域全体の活性化に繋がると期待されています。



小安峡温泉きらめき女子会

東日本大震災による観光客が減少したことをきっかけに、小安峡温泉地域の復興を目的として温泉旅館の女将さんを中心に平成24年結成。SNSを活用し、フォトコンテスト開催や地域のイベントなどを発信しており、地域活性化や観光誘致の活動に取り組んでいます。



(有)皆瀬村活性化センター

地元の自然資源や文化を活かした持続可能な地域づくりを目指しており、「かえで庵」・「とことん山キャンプ場」の運営や地域資源を活用した商品開発、農林業の支援・振興などの活動に取り組んでいます。



■意見交換会開催の経緯

産業建設常任委員会では、湯沢市の観光地として、重要な役割を担っている小安峡温泉地域に焦点を絞り、「地域資源の活用状況」や「インパウンドの現状」、「地域内の連携体制」などについて、関係者の意見を直接聞き、現状をより正確に把握することが必要と考えました。そのため、日頃から小安峡温泉地域で活躍されている3団体の皆さまにご参加いただき、「小安峡温泉地域の活性化について」をテーマに意見交換会を行いました。会場は、令和5年9月に開庁した皆瀬庁舎の交流ロビーで行いました。

■意見交換会の内容

意見交換会では、地域の現状や課題について多くの意見が交わされました。その中でも特に話題となった項目を5つ紹介いたします。

◎地域資源を活用した観光振興

滞在型観光の強化に向けた「季節ごとのイベント企画」や「体験型アクティビティの充実」が話題になりました。とことん山キャンプ場や周辺の温泉旅館を中心に、四季折々の魅力を楽しむ仕組みづくりを行うことで、観光客の平準化を図り、持続可能な観光を推進する必要があると意見が交わされました。



会場：皆瀬庁舎 交流ロビー